

## 令和6年度の防災訓練を行いました

今回の訓練もGW始めの開催となりましたが、運悪く雨予報が当たってしまい、当日の訓練は、避難場所を屋内運動場とする等、校内での開催となりました。  
訓練に参加した学生は、避難訓練と体験訓練に真剣に取り組みました。



訓練は、まず地震が発生した想定で、身を安全な場所に隠し、学生と職員の安否確認を行い、それに続いて火災が発生した事を想定し119番通報、学生と教職員は、校舎から屋内運動場に避難しました。



教員は、屋内運動場に本部及び救護所を設置し、避難した職員・学生の状況や応急救護の状況の確認を行いました。

その後、避難訓練に続いて各学年ごとに分かれ体験訓練を行いました。



1年生は、施設内に設置されている消火器と消火設備の場所を確認して回りました。

2年生は、島田消防署の方から消火器の操作方法の指導を、3年生は、(株)日本防災システムから消火栓の操作方法の指導を受けました。

講評では、副校長からは、1月に発生した能登半島地震に触れ、地震はいつ起こるか分からない、東日本大震災の事を思い出して欲しいと言われました。

参加して頂いた島田消防署の方からは、日頃から訓練でやっていないと本番でやる事は出来ない、ので今後も真剣に訓練に取り組んで欲しいと言われました。

これからも有事の際、スムーズに対応出来るよう毎年、継続して訓練を行っていきたいと思います。

